

令和8年産リンゴの花芽分化状況(果樹試験場)

表1 県北部(かづの果樹センター)の花芽分化状況

品種	花芽分化率(%)			横径(mm)			弱小芽割合(%)		
	令和8年産	令和7年産	令和6年産	令和8年産	令和7年産	令和6年産	令和8年産	令和7年産	令和6年産
秋田紅あかり(マルバ台)	69.7	85.6	85.3	3.43	3.86	3.80	37.4	23.0	26.0
王林(M.9台)	30.2	86.1	80.7	3.41	3.72	4.01	36.9	25.5	22.2
ふじ(M.26/マルバ台)	57.7	58.2	47.8	3.10	3.62	3.75	50.2	42.4	34.1
ふじ(マルバ台)	50.9	66.7	27.2	3.22	3.57	3.48	48.7	36.5	46.1

弱小芽:横径3mm以下の頂芽

調査日:12月8日~18日

表2 県南部(果樹試験場本場)の花芽分化状況

品種	花芽分化率(%)			頂芽横径(mm)			弱小芽割合(%)		
	令和8年産	令和7年産	令和6年産	令和8年産	令和7年産	令和6年産	令和8年産	令和7年産	令和6年産
つがる(CG.80台)	70.4	85.6	75.0	3.31	3.37	3.83	38.1	32.2	12.4
王林(マルバ台)	72.3	84.4	73.5	3.77	3.69	4.02	21.8	22.3	11.8
ふじ(JM7台)	64.9	78.8	70.3	3.21	3.40	3.41	51.7	34.7	32.0
ふじ(マルバ台)	76.2	82.7	62.7	3.52	3.48	3.53	34.2	30.7	30.9

弱小芽:横径3mm以下の頂芽

調査日:11月25日~26日、12月10日~11日

県北部における花芽分化率は、「秋田紅あかり」(平年77.3%)、「ふじ」(M.26/マルバ台平年60.8%、マルバ台52.8%)が平年よりやや低く、「王林」(平年71.5%)が低い。

弱小芽割合は、過去9年の平均値(「秋田紅あかり」36.2%、「王林」28.3%、「ふじ」M.26/マルバ台41.0%、マルバ台43.0%)と比較して、各品種ともやや高い。

県南部における花芽分化率はいずれの品種も60%以上で概ね良好である。

ただし、JM7台の「ふじ」、「つがる」では弱小芽割合が過去10か年の中では2番目に高い。

花芽分化率の調査は以下のページにあるPDFファイルを参考にして行ってください。

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/1041>